

1. 吉江藩主・松平昌親（以下、「昌親」とする）が元服した際、その祝いとして西光寺から贈られた品物は何か。
①石田縞 ②猫 ③鴨 ④二葉葵
2. 平成 28 年に「近松門左衛門生誕地考」で近松門左衛門（以下、「近松」とする）鯖江生誕説を発表した福井県在住の近松研究家の名前はどれか。
①三好修一郎 ②原 道生 ③井上勝志 ④水田かや乃
3. 近松の系統を書き表した「杉森家系譜」は、現在どこに保管されているか。
①鯖江市まなべの館 ②杉森家 ③福井県文書館 ④大阪文楽劇場
4. 『けいせい仏の原』の「けいせい」の意味はどれか。
①放蕩 ②不倫 ③遊女 ④怨念
5. 近松が竹本義太夫のために初めて書き下ろした作品はどれか。
①出世景清 ②佐々木大鑑（佐々木先陣） ③団扇曾我 ④天神記
6. 『けいせい反魂香』は絵師と遊女の情愛を描いた作品だが、その主人公はだれか。
①狩野元信 ②狩野正信 ③狩野光信 ④狩野孝信
7. 長期公演を記録した『国性爺合戦』は、1715 年の初演から何ヶ月間続演されたか。
① 2 3 ヶ月 ② 1 9 ヶ月 ③ 1 7 ヶ月 ④ 1 3 ヶ月
8. 文楽の舞台で、通常の高さになっている後面を本手というが、一段低くなっている前面はなんというか。
①舟底 ②前手 ③下手 ④オトシ
9. 文楽の舞台で、人形遣いの持った人形の足元が見えないようにカバーする板を何というか。
①手摺 ②前板 ③足元隠 ④高床
10. 人形遣いのうち、主遣いが足遣いとバランスをとるためにはく履物を何というか。
①舞台下駄 ②高下駄 ③文楽下駄 ④浄瑠璃下駄
11. 近松が歌舞伎（狂言）の作者として活躍したのは何年間か。
①約 2 0 年 ②約 1 3 年 ③約 1 0 年 ④約 8 年
12. 歌舞伎の始まりは、京都で出雲大社の巫女といわれる阿国が踊った念仏踊りが起源といわれるが、それは何年か。
①慶長 6 年（1601） ②慶長 8 年（1603）
③正保 2 年（1645） ④慶安元年（1648）

問1

③

問2

①

問3

①

問4

③

問5

①

問6

①

問7

③

問8

①

問9

①

問10

①

問11

③

問12

②

13. 近松の作品の中で三大姦通劇と称される作品は、『鍵の権三重帷子』、『大経師昔暦』と何か。
①堀川波鼓 ②女地獄油の地獄 ③曾根崎心中 ④孕常盤
- 問13
①
14. 吉江藩の城下町の名残である「吉江七曲り通り」が浅水川を渡る橋の名前はどれか。
①天満橋 ②弁天橋 ③吉江橋 ④米岡橋
- 問14
③
15. 『曾根崎心中』の道行部分にあたる、次の文章の（ ）に入る言葉はどれか。
「この世のなごり。夜もなごり。死にゆく身をたとふれば あだしが原の道の（ ）。」
①露 ②霜 ③霧 ④靄
- 問15
②
16. 『曾根崎心中』の徳兵衛には結婚の話が進んでいたが、その相手はどれか。
①徳兵衛のいとこの女房の子 ②徳兵衛のおじの女房の姪
③徳兵衛のおじのいとこ ④徳兵衛の兄の女房の妹
- 問16
②
17. 『けいせい仏の原』の良家の跡取り息子である文蔵が、弟に仕組まれて勘当にされ寺へ向かう際に着ていたのはどれか。
①虚無僧着 ②紙衣 ③合羽 ④長羽織
- 問17
②
18. 『女殺油地獄』は浄瑠璃や歌舞伎だけでなく、テレビドラマや映画でも人気の作品であるが、次の俳優の中で主人公与兵衛を演じていないのはどれか。
①松田優作 ②堤真一 ③片岡千恵蔵 ④二代目中村七之助
- 問18
④
19. 『平家女護島』は『平家物語』を題材にし、源氏興隆までを描いているが、初段に描かれているのはどれか。
①保元の乱 ②源義朝の白骨の略取 ③比叡山の荒廃 ④俊寛の自決
- 問19
②
20. 「吉江七曲り通り」の福井市側の始点に、最も近く位置しているのはどれか。
①吉江天満神社 ②杉本天満神社 ③蓮池 ④弁天橋
- 問20
③
21. 昌親が福井藩を次ぐため吉江藩が廃藩となった際、吉江藩邸から西光寺に移されたものはどれか。
①イチョウの木 ②表門 ③杉森家系譜 ④カンキチ
- 問21
②
22. 近松門左衛門記念庭園に建てられている石碑に記されているのはどれか。
①「近松門左衛門ゆかりの地」 ②『曾根崎心中』の冒頭文
③「吉江藩館跡」 ④近松の辞世文
- 問22
④
23. 「近松の里めぐり情報館」はどこにあるか。
①近松会館 ②立待公民館 ③鯖江市文化の館 ④鯖江市まなべの館
- 問23
②

24. 近松が生まれたころの福井藩に関する次の出来事を時系列に並べたとき、2番目はどれか。

- ①光通、福井の城に入る ②辰之助、従五位下に任ぜられる
③昌勝、松岡の第に入る ④昌親、吉江の第に入る

問24

①

25. 近松の父の吉江での家舗は、どれくらいの広さだったと考えられているか。

- ①表二十間、裏二十間 ②表二十間、裏二十五間
③表二十五間、裏二十五間 ④表三十間、裏二十五間

問25

②

26. 近松誕生の前、吉江で藩主に代わって藩政に当たっていたのはだれか。

- ①杉森信義 ②皆川左京 ③高屋善右衛門 ④大越作右衛門

問26

③

27. 近松鯖江生誕説の手掛かりとなった手形にしるされた、昌親の母の召仕女の年齢として間違っているものはどれか。

- ①38歳 ②30歳 ③28歳 ④18歳

問27

③

28. 近松やその兄弟の幼名として間違っているものはどれか。

- ①直一郎 ②次郎吉 ③市三郎 ④金三郎

問28

①

29. 近松が吉江を離れる前、ある寺の一角に住んだとされるが、その寺はどれか。

- ①春慶寺 ②西光寺 ③福正寺 ④本楽寺

問29

①

30. 『ちかまつうるる読本 ザ・近松第一巻』のインタビューに応えた人間国宝の人形遣いは、近松の台本の文章にどのような特徴があると述べているか。

- ①比喩 ②字余り・字足らず ③倒置 ④口語

問30

②

31. 下記の文章を読み、それぞれの()に入る単語の組み合わせを答えよ。

◆ 近松は、福井藩士であった杉森(1)の(2)として、(3)年、越前国に生まれたということ、広く認められている。

- ①(1) 義信 (2)次男 (3)1652 ②(1) 信義 (2)次男 (3)1653
③(1) 信盛 (2)長男 (3)1652 ④(1) 信由 (2)長男 (3)1651

問31

②

32. 近松が18歳の時に入集した俳句集の名前はどれか。

- ①宝春 ②宝蔵 ③宝山 ④宝仏

問32

②

33. 父が浪人し吉江から移った地で、近松が最初に仕えた人物はどのような身分か。

- ①武士 ②公家 ③商人 ④僧侶

問33


②

34. 近松は元禄期後半、ある歌舞伎俳優と組んで歌舞伎の創作をしている。その俳優とはどれか。

- ①坂田藤十郎 ②市川藤十郎 ③中村藤十郎 ④阪田藤十郎

問34

①

35. 近松の歌舞伎 29 作品のうち、問 34 の俳優の一座によって上演されたのはいくつか。 ① 20 作品 ② 15 作品 ③ 13 作品 ④ 9 作品	問35 ①
36. 天和 3 年（1683）に書いた、最初の確実な近松作品はどれか。 ① 出世景清 ② 曾根崎心中 ③ 世継曾我 ④ 冥土の飛脚	問36 ③
37. 中国の明が舞台の、異国情緒あふれるスケールの大きな時代物はどれか。 ① 出世景清 ② 夕霧阿波鳴渡 ③ 国性爺合戦 ④ 平家女護島	問37 ③
38. 歌舞伎作品『けいせい仏の原』は、どこの遊郭を舞台にした作品か。 ① 三国 ② 敦賀 ③ 京都島原 ④ 大阪淡路町	問38 ①
39. 『けいせい仏の原』の中で、文蔵との間に子をもうけた遊女の名前はどれか。 ① 奥州 ② 今川 ③ 竹姫 ④ 梅川	問39 ②
40. 世話物の主人公の紙屋治兵衛と共に心中した遊女の名前はどれか。 ① 梅川 ② 小はる ③ お初 ④ 阿古屋	問40 ②
41. 世話物の主人公である半兵衛と共に心中した女の名前はどれか。 ① 千世 ② おさん ③ お吉 ④ お初	問41 ①
42. 福井藩主 松平忠昌（以下、「忠昌」とする）が死去したとき、昌親は何歳であったか。 ① 満 3 歳 ② 満 6 歳 ③ 満 9 歳 ④ 満 12 歳	問42 
43. 最晩年、70 歳の近松が書き上げた、最後の世話浄瑠璃はどれか。 ① 女殺油地獄 ② 心中天の網島 ③ 夕霧阿波鳴渡 ④ 心中宵庚申	問43 ④
44. 『けいせい反魂香』の主人公が自分の肩を噛み、血を襖戸に吹きかけて描いた動物は何か。 ① 猿 ② 虎 ③ 猪 ④ 犬	問44 ②
45. 『平家女護島』で平家討伐の秘密会議に参加し捕らえられた人物は、俊寛僧都、少将成経、残り一人はだれか。 ① 平清盛 ② 平康頼 ③ 平忠盛 ④ 平重盛	問45 ②
46. 昭和 56 年に近松座を結成した、当時の人間国宝の歌舞伎俳優はだれか。 ① 中村鴈治郎 ② 中村扇雀 ③ 中村壺太郎 ④ 中村翫雀	問46 ①
47. 文楽は人間の演じる芝居と違って独特の役割分担をしているが、三味線弾き、人形遣い、あと一つは何か。 ① 床 ② 囃子 ③ ワキ ④ 太夫	問47 ④

選択肢に誤りがございました。
大変申し訳ございませんでした。

48. 現在の人形浄瑠璃（文楽）の人形の重さは5～10 kgであるが、丈は約何cmか。

- ①120～150 cm ②90～110 cm ③60～120 cm ④140～160 cm

問48

①

49. 福井城下の華蔵寺の末寺として、吉江城下の昌親拝領の地に建立された寺はどれか。

- ①瑞源寺 ②春慶寺 ③観音寺 ④立正寺

問49

①

50. 新居（荒井）関所の奉行である佐橋甚兵衛吉次と番頭の三宅半七郎重吉に差し出された手形は、吉江村何人の女たちの通行許可願いだっか。

- ①3人 ②4人 ③5人 ④6人

問50

②

51. 問50の、新居（荒井）関所に差し出された手形が書かれたのは何年か。

- ①慶安5年(1652) ②承応3年(1654) ③明暦元年(1655) ④寛文4年(1664)

問51

②

52. 人形浄瑠璃（文楽）の人形遣いのうち、中心となる主遣いが頭巾をかぶらずに舞台へ登場するやり方を何というか。

- ①三人遣い ②出遣い ③黒衣 ④左遣い

問52

②

53. 人形浄瑠璃の一段の中のクライマックスで、各段の最後にある部分を何というか。

- ①口上 ②サワリ ③チャリ場 ④切り場

問53

④

54. 人形浄瑠璃の人形遣いで、人間国宝になったのはどれか。

- ①吉田玉市 ②吉田文雀 ③吉田玉助 ④吉田文五郎

問54

②

55. 近松の幼名はどれか。

- ①福松 ②平馬 ③次郎吉 ④金三郎

問55

③

56. 近松は鯖江で生まれ多感な成長期を過ごしたが、父が浪人したため鯖江を離れることになった。その行き先はどこか。

- ①大坂 ②奈良 ③尼崎 ④京都

問56

④

57. 世話物とは、江戸時代の生活や風俗を背景に庶民の事件や人情のもつれなどを描いた浄瑠璃作品のジャンルの一つだが、次の作品の中で世話物に属さないものはどれか。

- ①夕霧阿波鳴渡 ②けいせい反魂香 ③冥途の飛脚 ④薩摩歌

問57

②

58. 主人公と曾根崎新地の遊女・小はるの心中事件をもとに書かれた、近松世話物の最高傑作とも評されている作品はどれか。

- ①曾根崎心中 ②心中天の網島 ③女殺油地獄 ④心中宵庚申

問58

②

59. 近松が自身の作品の中で、初めて作者名“近松門左衛門”と署名した作品はどれか。

- ①国性爺合戦 ②佐々木大鑑（佐々木先陣） ③出世景清 ④曾根崎心中

問59

②

60. 近松は享保9年(1724)満71歳で死去したが、その年に上演された作品はどれか。

- ①傾城金龍橋 ②関八州繫馬 ③卯月紅葉 ④平家女護島

問60

②

61. 人形浄瑠璃の重要な見せ場の一つで、登場人物が心中の目的地へたどり着くまでの行程を見せる場面のことを何というか。

- ①掛け合い ②端場 ③切り場 ④道行

問61

④

62. 人形浄瑠璃に使われる首(かしら)は年齢や役柄によって使い分けられるが、素朴で正直一途な役に使われる首はどれか。

- ①又平 ②源太 ③文七 ④陀羅助

問62

①

63. 吉江藩の石高はどれか。

- ①1万石 ②1万5千石 ③2万石 ④2万5千石

問63

④

64. 「松岡分限帳」によると正保3年(1646)に松岡への「御附人之面々」が選ばれて申し渡され、吉江藩も同様であったと考えられるが、その前年の出来事として間違っているものはどれか。

- ①千菊への分知決定 ②福松への分知決定
③忠昌死去 ④福松の在所が吉江に決まる

問64

④

65. 近松が鯖江で誕生した際、産湯を使ったといわれる場所はどこか。

- ①蓮池 ②大谷池 ③榎お清水 ④鴨池

問65

③

66. 「さばえ近松倶楽部」会員が編集し、2018年2月に発行された「新 近松ものがたり」の中で、近松が西光寺のおとくから譲り受けた書物は何か。

- ①平家物語 ②枕草子 ③更級日記 ④源氏物語

問66

④

67. 吉江藩成立後、同藩の祈願所に定められたのはどの寺か。

- ①春慶寺 ②西光寺 ③福正寺 ④本楽寺

問67

①

68. 昌親より材木を寄進された記録が残る、福正寺の創建は何年か。

- ①982年 ②1186年 ③1600年 ④1645年

問68

②

69. 『国事叢記』に記された、吉江への「御附人之面々」として間違っているのはどれか。

- ①味岡甚左衛門 ②江口半大夫 ③落合小右衛門 ④坂田源之助

問69

④

70. 昌親の幼名は次のうちどれか。

- ①福松 ②仙千代 ③千菊 ④竹千代

問70

①

71. 近松の母の名は次のうちどれか。

- ①喜里 ②妙 ③美津 ④咲

問71

①

72. 『曾根崎心中』の登場人物・徳兵衛は何屋の息子か。

- ①醤油屋 ②魚屋 ③味噌屋 ④造り酒屋

問72
①

73. 人形浄瑠璃で人形を扱う2人の黒衣のうち、一方が「足遣い」と呼ぶのに対し、もう一方は何と呼ばれるか。

- ①右遣い ②左遣い ③腕遣い ④胴遣い

問73
②

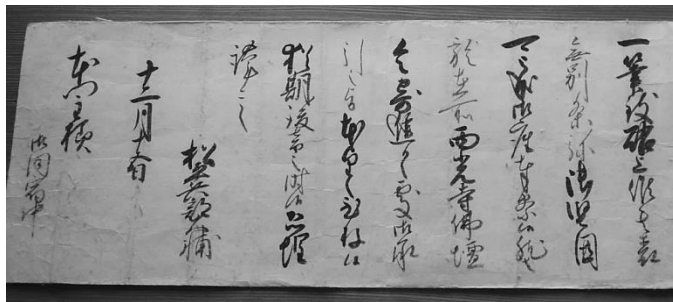
74. 西光寺八世良助の妻おとくは昌親のおばであるが、次のうちどのような関係か。

- ①父方の伯母(父親の姉) ②父方の叔母(父親の妹)
- ③母方の伯母(母親の姉) ④母方の叔母(母親の妹)

問74
④

75. 右の史料は西光寺に残る昌親署名の古文書だが、何について記述されているか。

- ①表門の修理の補助
- ②仏壇の寄進
- ③僧の派遣の依頼
- ④幕府との連名の通達



問75
②

76. 近松が吉江で幼少期を過ごしていたときに影響を受けたと言われている伝統舞踊は、次のうちどれか。

- ①曲舞 ②白拍子 ③幸若舞 ④延年

問76
③

77. 『曾根崎心中』で、主人公の徳兵衛が金を貸した相手はだれか。

- ①久右衛門 ②九平次 ③お初 ④忠兵衛

問77
②

~~78. 吉江藩と同時に分封となった松岡藩において、「松岡大手口出来」となったのはどの年と『国事叢記』に記されているか。~~

- ~~①慶長8年(1603) ②承応2年(1649)~~
- ~~③明暦元年(1655) ④慶安5年(1652)~~

選択肢に誤りがございました。
 大変申し訳ございませんでした。

問78
/

79. 『けいせい仏の原』の主人公の父である大名の名前は、次のうちどれか。

- ①松平春獄 ②柴田勝家 ③梅永刑部 ④結城秀康

問79
③

80. 近松の作品のうち、最大のヒット作『国姓爺合戦』は、近松が何歳の時の作品か。

- ①32歳 ②42歳 ③52歳 ④62歳

問80
④

81. 現在の人形浄瑠璃(文楽)において、一体の人形を通常何人で動かしているか。

- ①5人 ②4人 ③3人 ④2人

問81
③

82. 現在、近松門左衛門坐像（近松情報案内所）がある辺りに、近松が暮らした頃にあったとされるのは次のうちどれか。

- ①鴨池 ②石田縞工房 ③墓地 ④鉄砲場

問82

④

83. 近松が座付作者となった大坂の劇場はどれか。

- ①弁天座 ②近松座 ③竹本座 ④豊竹座

問83

③

84. 近松はどこで主に歌舞伎の作者として活躍したか。

- ①京都 ②大坂 ③吉江 ④江戸

問84

①

85. 作者を重用した藤十郎が述べた、『耳塵集』に書かれた次の文の（ ）に当てはまるものはどれか。

「狂言（歌舞伎作品）こそが重要で、それがよければ（ ）が少なくても構わない。」

- ①自分のせりふ ②自分の見せ場 ③観客 ④収入

問85

②

86. 近松が狂言（歌舞伎）作者として活躍したのは、近松が何歳の頃か。

- ①30代 ②40代 ③50代 ④60代

問86

②

87. 近松鯖江生誕説によると、近松の父が仕えていた昌親の父忠昌が死去したのち、吉江へ入部するまで昌親はどこで暮らしていたと考えられているか。

- ①江戸 ②鯖江 ③福井 ④京都

問87

①

88. 福井藩の正史を記した『国事叢記』に記載された、吉江への「御附人之面々」は何人か。

- ①17人 ②20人 ③29人 ④35人

問88

②

89. 近松は1724年に大坂天満で没したが、近松が葬られているお寺は、広濟寺とどこか。

- ①大通寺 ②来迎寺 ③三津寺 ④法妙寺

問89

④

90. 吉江藩の城下町の名残である「吉江七曲り通り」で、ほとんど当時のままであるといわれているものはどれか。

- ①城壁 ②道路の区画 ③内堀 ④塀垣

問90

②

91. 鯖江人形浄瑠璃「近松座」の発足当時の名称はどれか。

- ①文楽座 ②竹本座 ③たちまち座 ④松竹座

問91

③

92. 近松の世話物のジャンルを確立した、最初の作品はどれか。

- ①曾根崎心中 ②冥途の飛脚 ③心中天の網島 ④女殺油地獄

問92

①

93. 近松の父の吉江での禄高は、次のうちどれか。

- ①五百石 ②四百石 ③三百石 ④二百石

問93
③

94. 藩主が入部する前に吉江藩の家臣団が町の普請にあたっていたと考えられる根拠史料のひとつで、新居（荒井）関所に差し出された手形は、何と呼称されているか。

- ①関所往来手形 ②関所通行書替手形
- ③関所通行女手形 ④関所女通行手形

問94
④

95. 近松が大坂に移住してから上演された作品はどれか。

- ①曾根崎心中 ②世継曾我 ③心中天の網島 ④出世景清

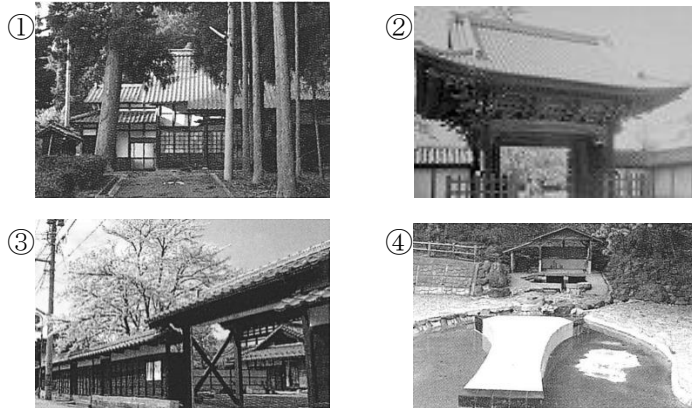
問95
③

96. 近松、井原西鶴とともに元禄三大文豪といわれている人物はどれか。

- ①松尾芭蕉 ②小林一茶 ③西山宗因 ④滝沢馬琴

問96
①

97. 次の写真のうち、「近松の里たちまち」に所在しないものはどれか。



問97
②

98. 慶安5年（1652）2月3日に書かれたと思われる、右の礼状の差出人はどれか。

- ①昌親 ②松兵衛
- ③忠昌 ④西光寺



問98
①

99. 現在の歌舞伎の原点となった、男性だけの野郎歌舞伎の上演が始まったのは何年か。

- ①慶長6年（1601） ②寛永13年（1636）
- ③承応2年（1653） ④元禄3年（1690）

問99
③

100. 『ちかまつうるる読本 ザ・近松第一巻』の中で、ある人間国宝の人形遣いが述べた、近松が活躍していた頃の人形浄瑠璃の人形の構造や遣い方として、間違っているのはどれか。

- ①一人遣い ②三人遣い ③糸あやつり ④からくり

問100
②